

陸上部顧問・出場選手・役員の皆さんへ

東信高校総合体育大会開催に関するお願い

東信高体連陸上競技専門委員長 春原 夕子

大会開催に当たり、下記の件のご協力をお願いします。

長野県高等学校体育連盟新型コロナウイルス感染症に関わるガイドライン（最新版）及び日本陸上競技連盟の陸上競技活動再開についてのガイダンス「【第3版】競技会開催について（最新版）」に基づいて実施します。

《共通事項》

- ① 大会にかかわり、会場内へ入場する人は、大会 2 週間前より体調管理チェックシートを記入し、当日受付へ提出する。
*各自体調を管理し、少しでも異が見られる場合は、参加を取りやめてください。
- ② 大会終了後 2 週間程度は健康チェックと検温をしていただき、発熱、感染等のわかった場合には、各学校の顧問に必ず連絡を入れてください。その際、競技場内での行動内容、濃厚接触者がいるかどうかを顧問へお話しください。顧問の先生は専門委員長に連絡を入れてください。（競技役員の場合は、直接専門委員長に連絡）
- ③ マスク着用・手洗い・手指消毒の徹底をお願いします。
大会総務で用意する消毒液はアルコールです。肌に合わない者、アレルギーのある者は各自用意してください。
- ④ 暑さが予想されます。熱中症対策をとるようにしてください。
- ⑤ スタンドは、選手エリアとチーム関係者エリアに分けます。中段より上全体と中段より下のオレンジの椅子は選手優先、中段より下の青い椅子はチーム関係者優先とします。
観覧している場合は、密にならないように、間隔をあけて座るようにください。
- ⑥ 選手とチーム関係者が接触しないように配慮してください。コーチングの際は、必ず、マスク着用で距離をとって行ってください。
- ⑦ 本競技場(スタンド・芝生スタンドを含む)・サブトラック・本競技場外周道路及びサブトラックへ向かう道路は規制区域とし、関係者以外は入れません。
- ⑧ スタンドへの入り口(階段)は正面向かって右側階段の一カ所のみ開放します。
- ⑨ 集団応援はしないでください。応援する場合は、間隔をあけ、発声はせず、拍手のみで応援してください。
- ⑩ 飲食の際の密集を避け、黙食を心がけ、マスクを外しての会話はしないでください。
- ⑪ ゴミは各自で必ず持ち帰ってください。

《大会参加者》

大会当日、選手は体調管理チェックシートをチームごとまとめて顧問に提出する。顧問は生徒の健康管理チェックシートを確認し、健康チェック申告書を記入し、選手受付に提出する。体調管理チェックシートは選手に返却し、3日間同じように受付をしてください。

- ① ウォーミングアップは各自で行ってください。

- ② ウォーミングアップ中、競技中以外はマスクの着用をお願いします。
- ③ テント利用の場合は、サイド等を開放し換気を良くして使用してください。密にならない工夫とマスクの着用を必ずして下さい。
- ④ 待機中、密集しないよう気を付けてください。
- ⑤ 競技終了後は、石鹸での手洗い・うがい・洗顔・手指消毒の徹底をお願いします。
- ⑥ 棒高跳・投擲競技の滑り止め（炭酸マグネシウム）の利用については、共有しない方法で実施しますので、容器から共有することができません。各自用意するか、タンマグ入れの容器(100円ショップなどのタッパー等)を用意してください。
- ⑦ スタンドを使用する学校は、競技場より消毒の実施をお願いされているので、使用した場所（椅子・手すり）の消毒を各学校でお願いします。
- ⑧ 選手の本競技場入口は、南ゲート(100m ゴール側)のみとします。
- ⑨ 大会期間中は、毎朝検温をし、健康チェックを続けてください。発熱、咳などの症状がある場合には参加を取りやめてください。
- ⑩ その他要項の感染症対策の部分をよくお読みください

《チーム関係者》

***原則として無観客とするが、入場者の把握と検温、観客同士が密にならないような会場設営、選手と観客が接触しないような措置等が可能で、大会運営に支障がない場合は保護者等の入場を認める。・・・高体連のガイドラインより**

- ① TICにて、体調管理チェックシートを提出し、入場許可リボンを手首につけてもらう。翌日も入場する場合には、検温を行い、異常がなければ、入場許可リボンを手首につけてもらい、入場をして下さい。
- ② 選手との接触はしないようにお願いします。コーチングの際は、マスクの着用と距離をとって行ってください。
- ③ チームの要請での動画等の撮影以外は、チーム関係者エリアの座席で観覧してください。また、座席は密にならないように、1～2席を空けて座るようにしてください。

《競技役員・協力役員》

- ① 競技役員は役員受付に体調管理チェックシートを提出し、翌日以降は検温を行う。
- ② 競技者との接触を減らすため、競技場内での行動に注意を払ってください。選手と接触が避けられない部署においては、マスクの着用、フェイスシールドの使用をお願いします。
- ③ 共有器具の使用後は、必ず手洗い、手指消毒・洗顔を欠かさないでください。
- ④ 役員控室は風通しをよくし、密にならないよう気を付けてください。
- ⑤ マスク着用での審判となります。熱中症対策を必ずとってください。